

第8回(平成22年度)「新機械振興賞」受賞者アンケート

1) 応募した動機は何ですか？

・エンジニアのモチベーションの向上。温暖化防止に貢献し、広く車種展開可能な開発技術を第三者に評価して頂き、対外的な権威を獲得すると共に更なる周知を図る。

・装置の開発において、地方からでも中小企業の知恵を結集すれば世界に発信できる商品開発ができることの証明と、その開発技術についての評価をしていただく事を目的に応募しました。

・公設試験研究機関からの勧誘。

・開発技術の技術レベルを客観的な目で見えていただき判断いただくとともに、日本の素形材産業の発展につながると考えたため。

2) 受賞したことによる期待あるいは効果

・受賞者（技術者）及び関連する部門のモチベーションの向上。受賞技術に対する対外的な注目、興味、関心の獲得による、弊社技術及び技術力に対する信頼の獲得。

・地方のマスコミ（新聞・テレビ等）での取材の申し込み、地元の新聞・テレビによる紹介などで反響が大きく戸惑っております。近々、テレビ局での取材を予定しております（2月末）。本装置の開発において、地方から世界に発信できる商品開発ができることが評価されたものと喜んでおります。今回の受賞は、開発の関係者はもとより、補助金支援事業等で支援していただいた公共機関の方々にも喜んで頂いております。この表彰が、技術的評価になり、販売促進の少なからず好材料となっております。今後は、さらに製品の完成度に取り組み、お客様のニーズにお応えしたいと考えております。

・国内の繊維産業関係者に自分達でも評価されるものづくりができると思って貰えるであろう点。

・開発ならびに製造関係者に対し、今後の業務への取り組み意識が向上すること。共同開発した設備メーカーの販売促進（すでに複数のユーザーから声をかけていただいております）。